

水生植物観察会

～水草の特徴を顕微鏡で観察します～

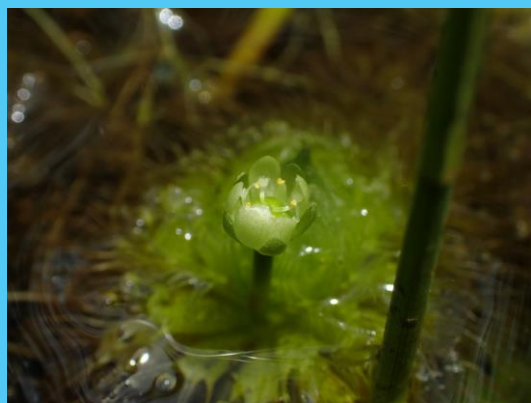
当園では、近畿地方の絶滅危惧種を中心に数多くの貴重な水生植物を保有し、パラグアイオニバスやオオオニバスなどの大きな葉をつける植物も育成しています。

この観察会では、当園が保有する水生植物のコレクションの解説や水中で生育する食虫植物の捕虫の観察、絶滅危惧種の保全の取り組みについて、ご説明します。

昨年の観察会の様子



絶滅危惧種:ガガブタ



食虫植物:ムジナモ

日時：2019年7月13日(土) 13時～14時30分 (少雨実施)

場所：大阪市立大学理学部附属植物園 (研究棟講義室に13時に集合)

講師：厚井 聡 (本学理学研究科講師)

参加料：無料 (入園料350円は必要、中学生以下は無料)

※事前申し込みは不要。当日、直接ご来園ください。

【お問い合わせ】大阪市立大学理学部附属植物園

〒576-0004 交野市私市2000

TEL 072-891-2059

メール：b-garden@sci.osaka-cu.ac.jp